

## 日本の高校生152名が、10月27日から全米各地へ 地方の魅力・クールジャパンを発信～KAKEHASHI Project

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、日本政府(外務省)が推進する“KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-(北米地域との青少年交流)の一環として、2013年度から2年間で計4,600名の日米間の青少年交流(日本人青少年の米国への派遣/米国人青少年の日本への招聘)を実施しています。



本事業の一環で、10月には、日本各地から選抜された高校生計152名を米国各地に派遣します。10日間の日程で、各訪問先において、日本および各地の文化等の強み・魅力やクールジャパンについてプレゼンテーション、報告会等を行うほか、学校交流、ホームステイに参加します。

また11月初旬には、中学生・高校生・大学生を175名派遣予定で準備を進めています。

### ■ 2013年10月実施分 日本人高校生 米国派遣 152名

参加校: 八戸工業大学第二高等学校(青森県)、岩手県立花巻農業高等学校(岩手県)、茨城県立麻生高等学校/日立北高等学校(茨城県)、千葉県立長生高等学校(千葉県)、岐阜県立大垣北高等学校(岐阜県)、愛知県立西尾高等学校(愛知県)

派遣期間: 10月27日(日)～11月5日(火)

米国訪問先: ワシントンDC(10月27～30日)、各地方都市: ケンタッキー州、アーカンソー州、テキサス州、ロードアイランド州、ニューヨーク州(10月31日～11月3日)およびナッシュビル(11月4～5日)



“KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-(北米地域との青少年交流)により、今年5月、7月、9月に、計922名の米国の中学生・高校生・大学生・若手研究者が来日しました。

写真は今年7月に秋田県立大館鳳鳴高校を訪問したアメリカ人高校生

活動の様子や、参加した学生たちの心に残ったエピソードや感謝の言葉などをHPに掲載しています。

<http://www.jpf.go.jp/j/intel/youth/index.html>

お問い合わせ : 青少年交流室  
担当: 吉田、大西 電話: 03-5369-6022